

指定更新時確認事項

氏名又は名称 ○○水道設備㈱

郵便番号 6 7 6-○○○1

住所 高砂市荒井町千鳥1丁目○番○号

代表者氏名 ○○ 太郎

電話番号 0 7 9-4 4 2-○○

E-mail Tact○○○@city.takasago.lg.jp

1. 指定給水装置工事事業者の業務内容

a. 休業日、営業時間等（修繕対応時間もご記入ください。）					
休 業 日	日曜日、正月3 が日 GWに連休				
営 業 日	月～土				
修繕対応時間	9 時～16 時 16 時以降は要相談				
b. 漏水等修繕対応の可否 （該当部に✓をつけて下さい。）					
☒ 屋内給水装置の漏水修繕 ☒ 宅地内埋設部の漏水修繕 ☐ 漏水修繕不可 その他（ ）					
c. 対応工事種別 （該当部に✓をつけて下さい。）					
配水管からの分岐 ～ 水道メーター	☒ 新設 ・ ☐ 改造				
水道メーター ～ 宅内給水装置	☒ 新設 ・ ☒ 改造				

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

2. 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 水太郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	令和 3年 7月20 日
水道 次郎	自社内研修 ○○に関する業務研修	令和 3年 7月23 日
e-ラーニング、現地研修会実施した場合、修了年月日が明示されたものの写しなどで確認可能		

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
 自社内研修については、研修内容を記載してください。
 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

給水装置工事に主に従事した者

3. 過去1年以内の給水装置工事に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

(不要の場合✓を記入)

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要	☐
--------------------------------	--------------------------

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
			保有している資格等※	
日水 協太郎	○	○	講習会修了者	R 3
日水 協次	○	○	検定会合格者	R 3
社員 A	○	×		R 3

※以下に示す資格等(下線部)を記載していただく。

① 水道事業に従事して行われた試験(配管技能者試験)に合格した者(類似の名称のものでも可)

② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第140号)に基づき、職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程を修了した者

③ 職業能力開発促進法(昭和44年法律第140号)に基づき、職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程を修了した者

④ 雇用関係又は、下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名を記入する。

資格を有していなくても、経験を有していれば記入する。

保有している資格を記入する。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4. 当市(連携による広域開催も含む)が実施している指定給水装置工事業業者講習会の受講実績

受講年月日(受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。)	該当部に✓をつけて下さい。
☒ 受講 令和2年 8月23日	☐ 未受講

5. ホームページへの公開可否確認表(項目により、ホームページへの公開・非公開を選択できます。)

公益社団法人日本水道協会兵庫県支部と連携で開催していますので、修了証書のコピーも添付してください。			該当部に✓をつけて下さい。	
			☒ 公開	☐ 非公開
1-b	業務内容	漏水修繕対応可否	☒ 公開	☐ 非公開
1-c		対応工事種別	☒ 公開	☐ 非公開
2	主任技術者研修受講実績		☒ 公開	☐ 非公開
3	過去1年以内の給水装置工事に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況		☒ 公開	☐ 非公開
4	当市(連携による広域開催も含む)が実施している指定給水装置工事業業者講習会の受講実績		☒ 公開	☐ 非公開